

メダカ遺伝子 (DNA) 分析の結果について

栃木県に生息する4地区のメダカについて新潟大学理学部・酒泉満教授に遺伝子 (ミトコンドリアDNA) の分析を依頼しました。その結果、以下のようなことが明らかになりました。

1. 分析対象のメダカ生息地

大田原
烏山
高根沢
真岡 (西沼)

2. 分析結果の要約

- 1) 4サンプルとも南日本群である。
- 2) 大田原は東日本に固有の型であり、在来と考えられる。
- 3) 烏山、高根沢、真岡 (西沼) については在来、非在来の判定は現時点では出来ない。
- 4) 4サンプルとも遺伝子組成が異なるので、交雑させず分離して保護する必要がある。